



「笑顔とつながり」

永田台

ユネスコスクール11周年

No.546 6月号
横浜市立永田台小学校
TEL(714)4277
令和3年5月31日



進んであいさつ
笑顔あふれる
住みよいまちに

永田台小学校に着任して

副校長 奥山 雅彦

4月1日に、永田台小学校 副校長に着任しました、奥山 雅彦です。趣味はスポーツをすることと、車で遠くに出かける（今はできませんが）ことです。好きな食べ物は麺類です。

南区に勤務するのが初めてで、どのようなまちが、学校が私を迎えてくれるのだろうと、とても楽しみにしておりました。

初めて正門を通り、永田台小学校に入った私を迎えてくれたのは、明るくピカピカに磨かれたフロアと SDGs の取り組みを紹介する多くの掲示物でした。これからの生活が、きっと魅力に満ちたものになるであろうことを強く感じさせてくれました。

学校内を見せていただきながら、不思議に感じたものがありました。そう、カニです。山の上といった立地にある永田台小学校には、校地のあちらこちらにカニが存在し、きっと子どもたちのマスコットなのだろうと思いつつも、なぜ、カニ?? という疑問が頭に一杯でした。そこで校長先生にお聞きすると、どうも元は「サワガニ」がよく見られる地域だったようだとのことで、何となくではありますが、納得しました。何よりも印象的だったのが、校長先生が本年度のスタートに当たる入学式場で、「カニキング」「カニクイーン」を新入生に明るく楽しそうに紹介し、新入生の生活の中にしっかりとカニを位置付けられたことでした。間違いなく、永田台小学校の第一マスコットであり、皆のヒーローでもありますね。

中休み、昼休みには、運動場で遊ぶ子ども達の様子をよく見えています。どの学年も、多くの子が外遊びを楽しみ、いろいろな遊び方で楽しんでいます。衝突や転倒などでのけがや泣く子が見られず感心しています。よく遊ぶ子は周辺視野が広くなり、衝突を回避する能力が高まります。ラグビーなどの陣取り型スポーツがそれに当たり、敏捷性も高まります。また、ドッジボールで遊ぶ子も多く見られ、最近の子ども達は投力が弱いと言われている中で、とても頼もしく感じています。私はこれまで、体育研究会（特に器械運動と球技が得意）で体育学習の指導方法などの研究に携わってきたので、永田台小学校の子どもが一人でも多く、運動好きになってくれるように関わっていきます。

遊んでいる様子を見ている私のそばに「副校長先生！」と走って来てくれる子は、屈託のない笑顔と子どもらしい純朴さを見せてくれます。この笑顔と明るさを大事にしながら、令和3年度の永田台小学校の一員として、優しさと豊かさに溢れた学校づくりに尽力していきたいと思えます。

よろしく願いいたします。

